よこはま型
若者自立塾

若者自立就労支援 X 石巻進化躍進応援

やっぺす通信発行元
K２インターナショナルグループ
・NPO法人ヒューマンフェローシップ
・うんめぇもん市
www.K2-inter.com/ishinomaki
Tel：045-762-1435（覚知・田上）

忘れないこと・続けること・進化すること

やっぺす通信 Vol.107

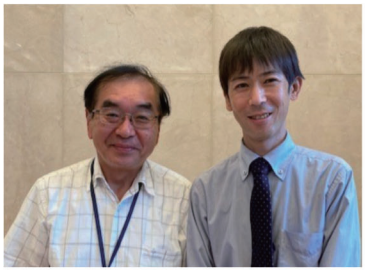
離れて
つながろう！

2020.10.1 発行

うんめぇもん応援団突撃インタビュー！ 応援ファイル No.84

株式会社ファンケル 顧問　江上 克彦 さん

今回は株式会社ファンケル
顧問　江上 克彦さんに
お話を伺います。



三浦） 江上さんのお仕事について教えてください。

江上さん） ファンケルの役員を定年退職後、ファンケルの関連会社の代表を経て、今はファンケルの顧問をしています。ファンケルは横浜市栄区が発祥です。オーナー（ファンケル創設者の池森賢二さん）が一人で衣料品店の裏にある物置のような所を借りて、防腐剤の入っていない化粧品を作り、長年地元の人達に支えられてここまで来ました。本社は 20 年以上前に中区に移転しましたが、オーナーの希望は栄区の地で、栄区の色々な場所に顔を出し、栄区の人達に還元をすること。もう一つは、オーナーがロータリークラブでの活動をしていましたが、忙しくなり、私が後を引き継ぐことになりました。オーナーのこれまでの活動と想いを引き継いでいくのが私の仕事です。

三浦） K２との出会いについて教えてください。

江上さん） **元栄区長の小山内いづ美さんから『うんめぇもん市』のことを聞きました。**パンフレットやお弁当のメニューを送ってくれて、それがきっかけでK２のことを知りました。**私も東日本大震災後に石巻の渡波や栄田地区に 12 回ボランティアで行っていたので、うんめぇもん市のことは、他人事ではないと感じました。**

三浦） 江上さんが継続されている復興ボランティアについて教えてください。

江上さん） ファンケルの CSR 部門の中に『もっと何かが出来るはず基金』というものがあり、毎月社員がそれぞれ好きな金額を積み立てています。寄付だけではなく、CSR チームが企画して、東日本大震災の時には石巻にボランティアに実際に向かいました。最初に行った時は、家の中の泥を掻き出す作業をしました。何度か行くうちに地元の人達とも仲良くなり、しばらくして渡波地区で花を植える活動をスタートしました。それは、震災後の瓦礫の中で育ったひまわりの種を集めて、そのひまわりを植える活動でした。過酷な環境の中で強く育ったひまわりの種を入れたお守りも作りました。また、一昨年は、ロータリークラブの仲間と**『石巻に行こう！』**と計画し、震災直後にお世話になっていたおばあちゃんに会いに行きました。**「道路や鉄道は回復したけど、人の心は傷ついたままだよ…」**とおっしゃっていました。テレビやニュースでは、本当の苦しみや大変さは、なかなか報道されませんね。本当の復興は、道路や鉄道が通ることだけではなく地元の皆さんの心の回復が大事ですよね。**もっとみんなが本当の復興の意味を考え、何年経っても決して忘れてはいけないと言うことだと思います。**

他にも鎌倉のあじさいで有名なお寺から植木屋さんが剪定で切り落として処分する枝を鎌倉市役所を通して譲り受け、土に植え替えてある程度育ててから、南三陸のお寺に植樹する活動もしました。花を見て、地元の方々が少しでもほっこりとして笑顔になってもらえたらとても嬉しいです。この活動を通して、地域の方々との交流を続けていきたいと思っています。

三浦） 素敵な活動ですね。ニュースなどでは放送されない貴重なお話をありがとうございます。私達の活動拠点も渡波にあり、若者が共同生活しています。今度石巻に行った際にはぜひお立ち寄り下さい。

三浦） うんめぇもん市のお気に入りのお弁当を教えてください。

江上さん） **石巻牡蠣わっぱ飯です。**煮物と牡蠣の佃煮が入ってヘルシーで、とても人気です。どれも美味しいですが、**石巻牡蠣わっぱ飯**が一番のおすすめです。仲間が年配者ばかりなので、ご飯が少ない物が人気ですよ（笑）。物産も良い物ありますね。色々とみんなで買っています。
一番好きなのは**貝ひも**です。お酒のおつまみにぴったりです。

石巻牡蠣わっぱ飯　780円

貝ひも　1,090円

三浦） ありがとうございます。これからも美味しい物をお届け致します！
それでは最後に、やっぺす通信の読者の皆様にメッセージをお願い致します。

江上さん） 現地はまだまだ復興半ばです。ニュースなどで見ている内容とはかなり違いがあります。現地に行くことによって学ぶこと、現地の人と触れ合うことによって知ることがたくさんあります。**東日本大震災からもうすぐ 10 年を迎えますが、忘れないこと、思い出すこと、考えることがとても大切だと思っています。うんめぇもん市の活動もこれからも応援します！**

三浦） うんめぇもん市のキーワードは、**「忘れないこと・続けること・進化すること」**です。是非これからも応援、ご協力をよろしくお願い致します。

うんめぇもん市は離れてもつながれます！

https://store.shopping.yahoo.co.jp/unmeemon

うんめぇもん応援団突撃インタビュー！ 応援ファイル アーカイブ

～2013年3月よりスタートした「うんめぇもん市応援団突撃インタビュー 応援ファイル」を振り返り、抜粋してご紹介します～

応援ファイル No.43（2016年12月）
横浜市こども青少年局 子育て支援部 子育て支援課長
齋藤 真美奈 さん

（抜粋）うんめぇもん市のお弁当との出会いは旭区役所にいた時でした。定期的にお弁当のチラシが来ていたので、普通に「おお、おいしそう！」って買っていましたよ。～役所自体にも、一般の人達にもまだまだ知られていないと思うのでもっと広めたいですよね。働いている人であっても、人っていつどこで躓くかわからないですよね、そういう時に安心できる制度や仕組みがあるという事が大事ですよね。**親も子どもがそうなったときにどうしていいかわからないと思いますし、本人も引きこもってしまうと社会との接点を失ってしまうので孤立してしまいますよね。その時に役所だけでなく、例えばうんめぇもん市や、このやっぺす通信なども通じて知っているといいですよね。役所としてまだまだ協力できる事があるかなと思っています。**

応援ファイル No.47（2017年6月）
横浜市南区役所 区政推進課
小林 陽子 さん

（抜粋）**K２との出会いのきっかけは、平成18年度にこども青少年局が誕生したことに始まります。その時私の所属が市民局青少年課からこども青少年局青少年育成課になり、仕事の内容は大きく変わりました。それまで、青少年行政というと、非行防止など「青少年の健全育成」が中心でしたが、その時から、様々な要因を背景に、いわゆるニートや引きこもりなど、困難を抱える若者への「自立支援」へと大きくシフトすることになったのです。**正直、職員としては大いに戸惑いましたが、当時の課長の熱意が職員全体に伝わり、私自身の意識も変わったのを覚えています。そんな中、K２（その時はＮＰＯ法人コロンブスアカデミー）の岩本さんがたびたび役所に訪れ、新しい事業提案を熱く語っていたことがとても印象に残っています。横浜市の自立支援が全国でも先駆的に発進できたのはそうした皆の熱い思いがあったからだと思っています。**私自身はK２と一緒に取り組んだ最初の仕事は、磯子区にある浜マーケットの空き店舗を活用した「子どもの居場所づくり」でした。**浜マーケットとK２との思い出はこの紙面では語りつくすことはできない位たくさんあります。～私にとって両親が東北出身ということもあって、うんめぇもん市は東日本大震災の復興支援の一環だということが、応援させていただく一番の理由かもしれません。また、最近K２の活動に共感して、石巻からスタッフとしてやって来られた方がいらっしゃるとお聞きしました。本当に素晴らしいことだと思います。**K２の活動の中心には常に「人」がいて、その「人」のために活動し、そこに自然と「人」が集まってくる、そんな風に感じています。**

応援ファイル No.49（2017年8月）
横浜市健康福祉局 生活福祉部長
巻口 徹 さん

（抜粋）**K２との出会いは平成20年12月4日です。**名刺に日付を書いて保管しているので覚えているんです。平成19年、20年と厚生労働省に出向していて、生活保護の運用の仕事をしていました。そこで、サポステや自立塾を担当している部署から、生活保護の方が自立塾の利用をできるようにできないかと相談を受けていました。その一環で、自立塾を運営している団体で横浜にK２というところがあると聞き、施設の見学に行きました。色々な事業をされていてびっくりしました。その後に横浜市に戻ってからも色々とやり取りがありましたが、国の自立塾は事業仕分けで廃止となってしまったのです。この後に生活困窮者の自立支援制度ができる時に、合宿型の職業訓練が必要だと言う事でK２の金森さん、岩本さんと厚生労働省にお願いをしに行き実現しました。**K２とは「自立塾」を通じていろんな関わりをさせていただきました。K２は行政ができないようなことをやっています。一方で行政には行政しかできないこともあると思いますので、お互いに連携しながら新しいことを作っていけたら良いなと思っています。**私たちの分野でいうと、子どもの貧困や若者自立支援で、これからも一緒にやって行けたらと思っておりますので、よろしくお願いします。

応援ファイル No.53（2018年1月）
磯子区 区長
小林 正幸 さん

（抜粋）H27年に私が磯子区長に就任してから、仕事を通じてK２のお話を伺ったり、青少年の施策について一緒に仕事をさせて頂いたことがきっかけです。それ以前からうんめぇもん市のことは知っていました。本庁舎に勤務していた時は、月に一度の開催でお弁当を買うのを楽しみにしていました。**長年にわたり困難を抱える若者の支援をやって来られたこと、30年前の世の中に理解が乏しかった時代から地道に長い活動をされてきたことに頭が下がる思いです。2015年の「なりゆき祭」に伺った時に代表の金森さんの話で『思送り』という言葉を聞きました。恩返しではなく、「恩送り」。素晴らしい言葉だと思いました。その時に当事者の親御さんの話を聞きましたが、子どもの事で周りにも理解されず、やっとK２に繋がって子どもが自立できた。そこに至ったことを次に同じように苦しむ若者に手を差し伸べて恩を送っていく、その考えにとても感動しましたね。**また、イソカツ（磯子区の青少年地域活動拠点）もスタートし、とても期待しています。すでに実績のある団体なので子どもや若者達が安心して活動できる場所にして頂けることと思っています。イソカツはスマホやゲームではなく、生で顔を見て友達と話したり、ぶつかり合いを経験したり、一緒に勉強したりして、本当の友達が出来るそんな場所になって欲しいですね。ぜひ磯子区と一緒にやっていきましょう。

もっと読みたい方はこちらへ・・・ http://nw.k2-inter.com/ishinomaki/yappesu/

みえこガガの直伝レシピ

国産アンチョビフィレ360円
うんめぇもん市で販売中！！

石巻アンチョビ ベーコンポテト

【 石巻アンチョビ ベーコンポテト 】

[材料（２人分）]
ジャガイモ：4個　石巻アンチョビフィレ：1コ
ベーコン：１パック　にんにくチューブ：少々
ブラックペッパー：少々

○作り方

1）じゃがいもを一口サイズに切り、レンジで７分温める。
2）熱したフライパンに油をひいてベーコンを炒める。
3）アンチョビフィレとニンニクを入れて香りをたたせる。
4）①をいれてざっくり混ぜ、ブラックペッパーをふって出来上がり。

★簡単にできて、リモート飲み会のおつまみにも最適です！！

うんめぇもん市 開催スケジュール

（10月）

2日（金）	神奈川区役所	10:00～14:00
6日（火）	瀬谷区役所	10:00～14:00
8日（木）	戸塚区役所	10:00～14:00
16日（金）	都筑区役所	10:00～16:00
19日（月）	横浜市役所	10:00～14:00
23日（金）	栄区役所	10:00～14:00
29日（木）	南区役所	10:00～16:00

（11月）

4日（水）	戸塚区役所	10:00～14:00
11日（水）	南区役所	10:00～16:00
13日（金）	磯子区役所	10:00～16:00
16日（月）	横浜市役所	10:00～14:00
18日（水）	瀬谷区役所（物産のみ）	10:00～14:00
20日（金）	栄区役所	10:00～14:00
25日（水）	都筑区役所	10:00～16:00
27日（金）	神奈川区役所	10:00～14:00
30日（月）	鶴見区役所（物産のみ）	10:00～14:00

※予定は変更される事があります。
詳しくは事務局までお問い合わせ下さい。

～K2石巻だより～

無事にひまわりプロジェクト成功！
次はコスモスを植えてます。